

区政を聞く 代表質問(要旨)

葛飾区議会公明党

平成22年度予算案と
都市計画マスタープランの策定

平成22年度予算案

問 予算案の締め切り時点で、歳入が歳入を20億円以上回るとの見解を示していたが、予算案では財政調整基金を取り崩すことなくプラス予算となった。予算編成過程における歳入見込みと予算案における歳入見込みの変化について伺う。

答 編成当初、特別区交付金や特別区税の大幅減収を見込み、特別区債の発行や基金からの繰入れなどを検討した。こうした中、政府から出された税制改正大綱では、暫定税率の維持、たばこ税の増税により交付金の収入が回復した。さらに都から示された都区財政調整フレームでは固定資産税の増などにより下落幅が緩和されるなど、最終的に財源不足が予算編成できた。

問 市の計画マスタープランの策定

問 区民との勉強会を重ねてきたと聞いているが、その成果を踏まえ今後の取り組みを方向性を伺う。

答 今までのように本区の特長である河川を活用した水に親しむ空間の創出など、個性的な質を重視したまちづくりの方向性を打ち出していきたい。

自由民主党議員団

新区長は新たな視点と意気込みを持って区政の推進を

問 青木新区長と前区長との具体的な政策の違い、「青木克徳カラー」はどのようなものか。

答 「子どもが楽しく学べる」「安全・安心を実感できる」「生涯現役・健康長寿日本」「誰もが安心して暮らせる」「水と緑に触れあう」「バリアフリー・ユニバーサルデザイン」の6つの視点から、「夢と誇りあるふるさと葛飾づくり」に全力を傾ける。

問 平成22年度の予算編成

問 基金の取り崩しや借入れを行わず、特別区債も発行せずに予算編成ができた主な要因は何か。

答 都区財政調整フレームが固定資産税の増などにより落ち込み幅が緩かった。また、一般会計繰出金の大幅な減少などで財源が生み出された。歳出面で内容の精査、人件費の減などで、財源不足なく編成できた。

立石駅周辺の再開発事業

区政を聞く 一般質問(要旨)

葛飾区議会公明党

職員の人材育成と
北部地域のモビリティの充実

問 大量退職時代の中、年齢構成の変化を踏まえた育成方針になっているか。

答 若手職員育成に重点を置き、早い段階で職場外研修を集中的に実施する。他の質問項目 職場内研修 など

問 高齢者施策及び介護保険
推進していくのか。

問 他質問項目 建物高さ規制 など

問 フィットネスパーク構想の進捗状況
素案からの修正箇所はどのような点か。また、その修正は、従来のスポーツ施設の機能に支障をきたさないものなのか。



フィットネスパーク予定地

答 素案に対する区民の意見から、屋外運動施設の周囲に厚い緩衝緑地帯を設け、これに合わせ屋外運動施設を横長の長方形に、また体育館の配置位置を若干変更した。この結果、新たなスポーツ需要にもさらに対応される計画になったと考える。

問 他質問項目 フィットネスパークの工事スケジュール

問 教育振興ビジョン

問 現場第一とする新区長が、しかるべき時期に合意形成に率先して努めていくべきと考えるが、決意を伺う。

答 現実的な生活再建策を打ち出し、個人の権利者に対して説明を繰り返して理解を得ていくことが合意形成を得る上で重要であり、先頭に立って取り組んでいく。



新小岩駅前の混雑

問 地元での活動 など
新小岩駅周辺の整備
問 北口駅前広場について、駅前におさわり空間の創出と景観の形成を図るべきかと思うがどうか。

問 東京理科大学周辺の公園予定地の避難場所としての考え方を伺う。

問 区内北部地域のモビリティ(移動の利便性)の充実

問 区内北部地域のモビリティ(移動の利便性)の充実

問 区内北部地域のモビリティ(移動の利便性)の充実

問 区内北部地域のモビリティ(移動の利便性)の充実

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 青木克徳区長の区政に対する基本姿勢

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

葛飾区民会議

新年度予算編成と
区有施設の将来的なあり方

問 今後の経済状況を見越し、ふるさと葛飾の実現に向けた区長の基本姿勢をどのように新年度予算に反映させたのか、伺う。

答 第一、現場第一の区政運営など4つの基本姿勢に基づく施策・事業の予算を計上した。予算編成にあたり基金からの繰入れを行ったが、起債や基金借入れを抑制する一方、特定目的基金を積立てるなど、将来の財政運営に備えた。

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

問 区民のくらし、営業、教育など
青木新区長の政治姿勢を伺う

自由民主党議員団

区有施設全体の将来的なあり方

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

答 公共施設の設置や改修にあたり、きめ細やかな人口推計を行い、戦略的に計画化することが重要である。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

問 区有施設全体の将来的なあり方
を把握するため、基礎資料としてきめ細やかな人口推計を行うべきと考えるが、どうか。

自由民主党議員団

子供の心身の健康

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

答 中学部については、都立弱特別支援学校の活用を図る。また、学校の設置が異なるため、小中一貫教育は、困難である。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。

問 保田しおさい学校を中学部まで延長してどうか。また、錦南中学校と小中一貫教育を検討してどうか。